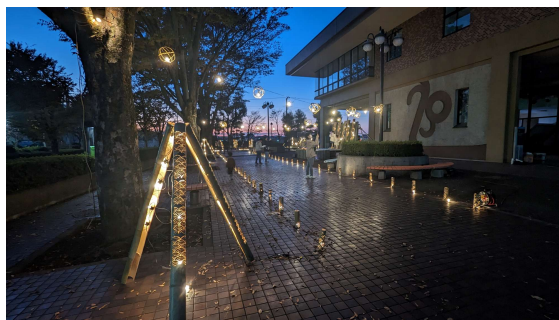


早稲田大学 BAM 部

地域交流・環境・農業



BAM 部は早稲田大学のメンバーを中心に活動を行う、地方創生インカレサークルです。

地方で大きな社会課題となっている「放置竹林問題」に対処するため、竹林整備を学生の力で
行い、伐採した竹の利活用を通して持続可能なサイクルで放置竹林問題の解決を目指しています。

今後は、現在の活動、つながりを大事にしながら、放置竹林問題の他にも空き家、過疎化、農
業に関する問題など地方の様々な課題にも活動の幅を広げたいと考えています。

【2023 年度の主な活動】

(1) 大規模な竹あかり展示イベントの実施

BAM 部が製作した作品だけでなく、地域の高校生が製作した竹あかり作品を展示し、多くの
地域の方に来場していただきました。

(2) 竹炭を利用した食品を販売するキッチンカー事業の開始

(3) 竹あかりのワークショップの実施

(4) 小中高生向けの環境教育

(5) 白寿の湯とのコラボ企画・商品開発

◆活動計画

4, 5 月：新歓、竹林伐採、竹あかりイベント準備、学年別交流会、総会、コンペ

6～9 月：竹林伐採、七夕祭り、コンペで選ばれた企画に着手、合宿、竹あかりイベント

10, 11 月：所沢祭キッチンカー出店、早稲田祭、コンペ企画実施

12～3 月：竹林伐採、クリスマスマーケット出店、代替わり、桜祭りワークショップ出店

◆Episode 活動を通じて放置竹林とその深刻さを知る

BAM 部の活動を通して、放置竹林が土砂災害を引き起こしたり、竹が道路、家屋に倒れた
り、畑や家の敷地内に竹が侵入したり、獣害を引き起こしたりするなど身近に竹による被害がある
ことを知り、実際にそれに苦しむ地域の方が多いことを知りました。

そして、竹林整備を行ったときは道行く人からも「ありがとう」「頑張ってね」と多くの声を頂くことが
でき、本当に地域のために活動することができているのだなと実感することが出来ました。

問い合わせ先 contact@bamboo-waseda.com

メンバー数 54 人

参加費用 入会費 5,000 円

活動時期・頻度 通年・月 2～4 回（基本は週末）

